



こくさいこうりゅう

国際交流ニュースレター

第8号

発行: 名取市総務部総務課 (平成19年3月20日)



平成18年度名取市中学生海外派遣事業 いよいよカナダへ出発!

事前研修では英語を母国語とする講師による英会話の研修のほか、派遣にあたっての心構えや、カナ

自分のミッション
昨年十月に派遣団員に選ばれて以来団員たちは、一泊で行われた合宿も含め、のべ十回の事前研修を行ってきました。

訪問国はカナダです。二十二人の派遣団員たちは、カナダの西海岸、バンクーバー島に位置する、スーク市内のジャーニー・ミドルスクールを訪ね、現地のご家庭に五泊六日の間、家族の一員として迎えられます。

中学生海外派遣事業とは「名取市中学生海外派遣事業」は、国際性豊かな人材の育成を目的として行われていて、平成三年度から市内在住の中学生を対象に実施されています。

毎年、カナダとオーストラリアの中学校を交互に訪問していますが、今年訪問国はカナダです。

三月二十五日(日)に平成十八年度名取市中学生海外派遣事業派遣団員たちが、いよいよカナダに向けて出発します。

今回カナダに派遣されるのは、市内在住の中学二年生二十二人と、特別団員(引率)五人の総勢二十七人です。

中学生の団員たちは、ブリティッシュ・コロンビア州スーク市で五泊六日のホームステイを体験します。



英会話の研修は8回にわたって行われました。2時間のレッスンですが、初めのうちは先生が何を言っているのか分からず首をかきしめる場面も...。しかし、回を重ねるごとに少しずつ分かるようになってきました。

ダの文化や生活、コミュニケーションのとり方について学習しました。事前研修の中でもっとも大切だったのは「カナダで自分は何を達成したいか」という目標を考えることと、この目標を派遣団員たちは「ミッション(使命)」と呼んでいます。団員たちは自分のミッ

ションを決めるために、まず「なぜあなたはカナダに行きたいのですか?」「カナダのホストファミリーはなぜ日本人を受け入れてくれるのでしょうか?」といった質問に対する答えを考え、自分の答えをほかの団員たちと話し合うことから始めました。

こうやって意見を交換し、整理していくことで、漠然としていた自分の「ミッション」が、しだいにはっきりと見えてきたよう

です。



国際交流ボランティアグループ

ともだちin名取から「日本語講座」のお知らせ
外国の方が生活に必要な日本語を学ぶための、ボランティアによる託児つきの日本語講座です。4月11日(水)から始まります。

日時: 毎週水曜日 午前10時~12時
場所: 名取市市民活動支援センター
会費: 2,500円/年(テキスト代、行事参加費は実費)

託児: あり
テキスト: みんなの日本語 初級・ほか
問い合わせ: 国際交流ボランティアグループ
ともだちin名取 日本語講座部

板橋 電話090-3983-0232 / FAX022-302-2173
E-mail tomodachi_in_natori@yahoo.ne.jp
(以下、多言語による同じお知らせです。)

INTERNATIONAL RELATIONS
VOLUNTEER GROUP
「Tomodachi in Natori Japanese Class」
Date and Time: Every Wednesday 10:00-12:00
Place: Natori-shi citizen activity support center
Fee: 2,500yen/year (Price of the text is not included.)
Childcare Service: Available
Contact Information: Tomodachi in Natori Japanese Class Ms.Itabashi 090-3983-0232

今号もなとり国際交流ニュースレターをお読みいただきありがとうございました。
このニュースレターは「名取市国際交流協力者」に登録している皆さんに毎月郵送しているほか、公民館などにも配布しています。国際交流協力者の登録は随時総務課で受け付けていますので、興味のある方はお気軽にご連絡ください。
今号でお知らせした「日本語講座ともだちin名取」のように、国際交流・多文化共生に関する市民活動をしてい

国際交流自願参加者集団
「朋友in名取 日语講座」
時間日期: 毎星期三 10:00-12:00
地点: 名取市市民活動支援中心
会費: 2,500 日元/年 (教材費自負)
託児: 有
询问处: 朋友in名取 日语講座 板橋 090-3983-0232

「 in 」
: 10:00~12:00
: 2,500 / ()
: in
090-3983-0232

【名取市からのお知らせ】
「名取市リサイクルとごみの出し方パンフレット」の英語版、ハングル版、ポルトガル語版ができました。
市役所市民課・クリーン対策課で配布しているほか、名取市ホームページからPDFファイルをダウンロードすることができます。(「名取市ホームページトップページ」「分野別インデックス 環境・ごみ」「外国語版名取市ごみの出し方パンフレット」「ダウンロードページ」)
名取市ホームページに「国際交流・多文化共生」のページを作成しました。
「なとり国際交流ニュースレター」のバックナンバーがPDFファイルで読めるほか、名取市国際交流事業協力者のお知らせなどの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。
(「名取市ホームページ トップページ」「分野別インデックス 国際交流・多文化共生」)

る方たちのお知らせなども随時受け付けています。お気軽に下記までご相談ください。

【問い合わせ先】
〒981-1292 名取市増田字柳田 80
名取市総務部総務課広報広聴係
電話384-2111内線317・327
FAX384-9030



派遣団員にインタビュー

「どうしてカナダに行きたいの？」
「カナダに行ったら何をしたい？」
そんな質問を今年度の派遣団員に聞いてみました。

鈴木 優美さん(増田中 2年)

今回の派遣事業に応募したきっかけは？

姉が2年前のカナダ派遣に参加して、帰ってきてから「すごく良かった！楽しかった！」と言っていました。それを聞いて、自分も応募したいと思いました。

カナダでの鈴木さんのミッションは？

私のミッションは「友達を作りたい」「英語でしゃべってみたい」英語は苦手だけれど単語でもいいから話すです。

事前研修を受けての感想は？

外国人の先生の授業で、当てられたりして緊張しましたが、勉強になりました。特に発音の勉強ができてよかったです。

派遣事業に応募してから、英語に興味を持てるようになって、学校の英語の授業も楽しくなりました。

最後に一言！

カナダではがんばって友達を作ってきます！

工藤 翔君(第一中 2年)

今回の派遣事業に応募したきっかけは？

以前から外国に興味があり、外国人の友達を作りたいと思っていました。

カナダでの工藤君のミッションは？

私のミッションは「外国の友達を作る」「日本の言葉を伝える」「日本の文化を伝える」です。

事前研修を受けての感想は？

日常で使う言葉を英語で習うことができました。

また、ほかの学校の人たちと友達になることができたのがうれしかったです。

最後に一言！

カナダでは、会話で沈黙の時間が続かないように、一生懸命会話をしたいと思います！

平成18年度名取市中学生海外派遣事業

事前研修のようす

派遣団員たちは12月に行われたオリエンテーション合宿を最初に、のべ10回の事前研修を行いました。その様子を写真で紹介します。

オリエンテーション合宿

平成18年12月16日(土)・17日(日)
サイクルスポーツセンターにて

派遣団員のチームワーク作りと派遣に向けた意識付けを目的に、今年度初めて行われました。

合宿にはALTのエリック先生(カナダ出身)と国際交流実行委員会委員の飯澤寛美さん(ゆりが丘)が特別講師として協力してくださいました。

まずは自己紹介でコミュニケーション

11月に保護者説明会で顔合わせをしているものの、実質初対面の団員たち。

自己紹介カードを持ってできるだけ沢山のの人に話しかけるというゲーム形式でお互いに緊張がほぐれます。



エリック先生によるカナダの紹介

エリック先生は生徒たちが訪問するプリティッシュ・コロンビア州の出身。写真を使って、カナダの自然や文化、家庭生活などについて教えてもらいました。



目と目で会話

言葉は話さずに、目だけで会話をしながら相手にボールを投げるゲーム。コミュニケーションが上手いしないと、相手はボールを受け取ってくれません。

言葉が通じなくても、目で会話できることを学びました。



ミッション探し

1ページの最後に紹介した自分のミッションを探すための学習です。

付せん紙に思いを書き込み整理することによって、自分のミッションがはっきりとしてきます。

英会話

平成19年1月13日(土)~3月17日(土)
の期間中 全8回

生の英語に触れ、積極的にコミュニケーションをとることができるようになることを目的に、英語を母国語とする先生を招いて英会話の研修も行いました。

英語が分からないことがあっても、身振り手振りや知っている単語で通じることに感動！

少しずつ頑張っているうちに、だんだん上達していききました。



このほか、事前研修では各自のミッションの発表会も行いました。

海外派遣事業の先輩からエール！

清和 みちるさん(第二中)

単語だけでも、話そうとすれば伝わる！がんばって！

菅野 梓さん(関上中)

自分から話し掛けようとするれば、相手も話してくれるよ！

山下 茜さん(増田中)

電子辞書は必需品。がんばれば大丈夫！！



平成17年度オーストラリア派遣に参加し、今年高校生になる先輩たちから、後輩たちに激励の言葉が贈られました。

訪問した国は違いますが、言葉や文化の違いにとまどった経験は一緒です。

短い言葉ですが、先輩たちが今年の派遣事業を通じて「国際交流に一番必要なものは何か」を学んできたことが感じられます。

後輩たちのカナダでの活躍にも、どうぞご期待ください。